

6. 調べ学習をするポイント

- ◎ここで紹介したほかにも、本はたくさんあるよ。アテナ（検索）で探したり、カウンターに聞いて、自分に必要な本を探し出そう！
- ◎本には【もくじ】や【さくいん】というものがある。【もくじ】はその本のどこに何が書いてあるかを前の方にまとめて書いたもの。【さくいん】はその本に出てくることばを“あいうえお”順に並べてまとめたもので、たいてい本の後ろのほうにあるよ。この2つを知っていると本を探すのがグンと早くなるよ。
- ◎調べ学習をする時に便利な本があるよ。見てみよう！
 - 『調べ学習の基礎の基礎（1F／375）』
 - 『調べ学習ガイドブック（1F／375）』
 - 『総合学習のテーマ別
ホームページ完全活用ガイド（1F／375）』
- ◎本には^{ちよさくけん}著作権というものがある。ほかの人が書いた文章をそのまま写して、自分の書いた文章のようにしてはいけないよ。もちろんインターネットのHPにも著作権はあるんだよ。
- ◎調べ物をするときに、使った資料を【参考文けん】というよ。考えをまとめるのに使った資料は、きちんと書いておこう。後でもう一度探す時にも役に立つよ。

【参考文けん】の書き方

著者名（書いた人）「資料の題名」出版社，出版年，〇〇ページ

メモ



ひやくにんいっしゅ みち 百人一首ハカセへの道

図書館で、たくさん調べてハカセになろう！！



本のある場所

- 1 F → こども図書室
- 2 F ☆ → 児童書研究所コーナー
- 2 F R → 調査相談参考資料コーナー
- 2 F 般 → 調査相談コーナー
- 3 F ☆ → 新聞・雑誌コーナー
- 3 F 行 → 行政資料
- 3 F 郷 → 郷土資料

熊本県立図書館

2015年4月：改訂

1. キーワードをあげてみよう！

「和歌」「六歌仙」「藤原定家」「競技かるた」「万葉集」・・・

「百人一首」から自分で思いついた言葉を書いてみよう！

思いつくまま、なんでも書いてみて！



2. まずは、ことばのだいたいの意味をつかもう！

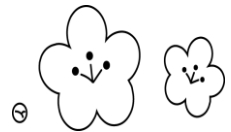
「百人一首」について基本的なことを知るためには、図鑑や事典を使おう！

『ポプラディア』（1F/031）

『ポプラディア情報館 日本の文学』（1F/910.2）

『ポプラディア情報館 短歌・俳句』（1F/911.1）

『百人一首大事典』（1F/911）



3. 本を探してみよう！

本の背表紙（本だなに並べた時に見える面）に、「日本十進分類法（ND C）」というきまりで分けられた、3ケタの数字の書かれたラベルがついているよ。【911】の分類番号をみてみよう。

例えばこんな本はどうだろう・・・

『グラフィック版百人一首』（1F/910）

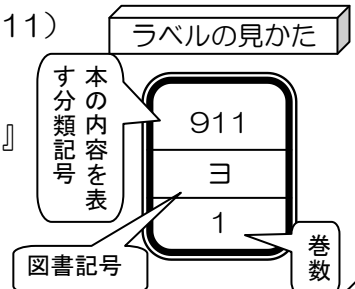
『漫画で楽しく歌を味わう百人一首』（1F/911）

『ちびまる子ちゃんの暗誦百人一首』
（1F/911）

『これだけは知っておきたい百人一首の大常識』
（1F/911）

『小倉百人一首』（1F/911）

『超訳日本の古典 12』（1F/918）



4. 雑誌や新聞で探してみよう！（雑誌・新聞は3F）

新聞・雑誌は情報が新しいところに価値があるよ。少しむずかしいけれど、カウンターに聞いたりして、知りたい記事を探してみよう！

子ども新聞

『毎日小学生新聞』（1F）

図書館で使える新聞社のデータベース

『熊日データベース』

『朝日データベース』

主な新聞社の子どもむけHP

『アサヒ・コムきっず <http://www.asahi.com/edu/> 』

『ヨミウリ・ジュニア・プレス <http://www.yomiuri.co.jp/junior/> 』

データベースの使い方がむずかしい人は、カウンターに聞いてみよう！



5. インターネットやほかの施設で探す！

インターネットで調べものをする時は、その情報が確かなものかどうかきちんと見極めることがポイント！

社団法人 全日本かるた協会

<http://www.karuta.or.jp/>

名人戦・クイーン戦などの競技かるた大会の開催や段位認定や文化講演会などを行っている。公式サイトでは大会情報や公式ルールなども見ることができる。



◎図書館でインターネットするときは申込みが必要だよ。

1回の申込みで、30分間使うことができるよ。

◎図書館では、インターネットHPの印刷はできないから、必要な部分はノートに書き写そう！

◎1つのHPの情報だけでなく、本やいろんな情報と比べてみて、それが正しいかどうか判断しよう！